

令和4年度

事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

法人組織の運営

1 理事会及び評議員会の決議事項等

(1) 理事会

第1回理事会

- ・日時 令和4年5月25日(水) 午前10時
- ・場所 プラザおでって
- ・報告 第1回代表理事の職務執行状況報告について
第1回業務執行理事の業務執行状況報告について
- ・議事 議案第1号 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について
議案第2号 事業年度経過後の行政庁(岩手県)への提出書類について
議案第3号 定時評議員会の招集について

第2回理事会(令和4年6月16日付書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 評議員の補欠選任案について
議案第2号 監事の補欠選任案について
議案第3号 決議の省略の方法による評議員会の議題(決議の目的である事項)について

第3回理事会

- ・日時 令和5年3月23日(木) 午前10時
- ・場所 プラザおでって
- ・報告 第2回代表理事の職務執行状況報告について
第2回業務執行理事の業務執行状況報告について
- ・議事 議案第1号 令和5年度事業計画及び当初予算について

(2) 評議員会

定時評議員会

- ・日時 令和4年6月15日(水) 午後3時30分
- ・場所 プラザおでって
- ・議事 議案第1号 令和3年度事業報告及び収支決算の承認について

第2回評議員会(令和4年6月24日付書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 評議員の補欠選任について
議案第2号 監事の補欠選任について

第3回評議員会(令和5年3月30日付書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 評議員の補欠選任について
議案第2号 理事の補欠選任について

2 役員等

(1) 理事及び監事

理事及び監事の異動は次のとおりである。

役職名	氏名	就任年月日	辞任年月日	団体名・役職名
理事長	谷村 邦久	R3.6.10		盛岡商工会議所会頭
専務理事	石橋 浩幸	R3.6.10		(公財)盛岡観光コンベンション協会
理事	阿部 啓行	R3.6.10	R5.3.31	(株)北日本銀行総務部長
〃	太田代 洋一郎	R3.6.10		岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合盛岡支部長
〃	大森 織江	R3.6.10		(株)岩手日報社広告事業局事業部長
〃	菊地 義基	R3.6.10		(株)愛真館・(株)アスター取締役副社長
〃	長沼 淳	R3.6.10		小岩井農牧(株)観光部長
〃	本郷 誠	R3.7.16		(株)JTB 盛岡支店支店長
〃	山口 聡	R3.6.10		(公社)岩手県バス協会副会長
〃	渡邊 佳隆	R3.7.16		東日本旅客鉄道(株)盛岡支社営業部長
監事	葛尾 敏哉	R4.6.24		(株)東北銀行取締役常務執行役員
〃	藤澤 透	R3.6.10		盛岡信用金庫常勤理事
退任監事	小野寺 正浩	R3.6.10	R4.5.31	(株)東北銀行前常務取締役

理事の任期：令和3年6月10日～令和5年度定時評議員会まで

監事の任期：令和3年6月10日～令和7年度定時評議員会まで

(2) 評議員

評議員の異動は次のとおりである。

役職名	氏名	就任年月日	辞任年月日	団体名・役職名
評議員	荒道 泰之	R4.6.24		(株)川徳代表取締役社長
〃	石川 健正	R3.6.10		(株)岩手銀行取締役常務執行役員
〃	大野 尚彦	R3.6.10		(一社)盛岡地区タクシー協会理事長
〃	工藤 明	R4.6.24		岩手県酒造組合盛岡支部長
〃	高橋 雅彦	R3.6.10	R5.3.31	(公財)岩手県観光協会専務理事兼事務局長
〃	千葉 潔	R4.6.24		近畿日本ツーリスト(株)盛岡営業所長
〃	畑山 篤	R3.6.10		(株)テレビ岩手専務取締役
〃	村上 秀樹	R4.6.24		(公財)盛岡市文化振興事業団専務理事兼事務局長
〃	吉田 莞爾	R3.6.10		(有)銀章堂代表取締役
〃	和田 俊文	R4.6.24		盛岡ホテル協議会会長
退任評議員	佐々木 東	R3.6.10	R4.5.31	(公財)盛岡市文化振興事業団前専務理事
〃	平井 滋	R3.6.10	R4.5.31	岩手県酒造組合前理事
〃	三玉 二郎	R3.6.10	R4.5.31	近畿日本ツーリスト(株)前盛岡支店支店長
〃	村上 振一郎	R3.6.10	R4.5.31	盛岡ホテル協議会前会長

評議員の任期：令和3年6月10日～令和7年度定時評議員会まで

3 監査

令和4年5月16日に令和3年度事業報告及び収支決算について、監事による監査が行われ、その結果、適正である旨認められた。

事業概要

公 1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

1 広報宣伝事業

(1) 広告宣伝事業

・新聞特集広告等にて各催事、イベントの広報を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「チャグチャグ馬コ」行事に関する広告掲載のみ実施した。

(2) インターネット活用事業

・協会ホームページを全ページから広告バナーが閲覧できる仕様など、時流に適合したデザインにリニューアルし、新着情報、各観光事業のバナー掲載、コンベンション情報をはじめ、プラザおでって、もりおか啄木・賢治青春館、もりおか歴史文化館の各事業、及び賛助会員情報等について随時更新した。

・公式ツイッター、公式フェイスブックにより随時観光文化イベント情報を発信した。

アクセス数	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
協会公式ウェブサイト hellomorioka.jp (件)	105,379	17,328	19.7%	88,051	111,795

2 観光案内事業

(1) 観光案内施設整備事業

・岩山スカイハイツを活用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し、岩山自然公園地区を訪れる観光客に市内周遊の観光宣伝に努めた。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
展望デッキ利用者数 (人)	25,701	▲3,881	▲13.1%	29,582	42,483

(2) 観光ボランティア事業

・盛岡ふるさとガイド（観光ボランティアガイド）を活用し、修学旅行生及び観光客等に盛岡の街の魅力を紹介するとともに、コロナ禍における学校、旅行代理店、観光客への安全対策としてトラベルイヤホンを使用していることを宣伝し利用促進に努めた。ニューヨークタイムズ紙に取り上げられて以降は問い合わせが急増、3月度一月だけで94名の案内を実施した。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
ガイド案内件数 (件)	50	11	28.2%	39	28
案内者数 (人)	498	154	44.8%	344	334
ガイド登録者数 (人)	30	▲3	▲9.1%	33	41

3 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致キャンペーン事業

- ・「東北絆まつり 2022 秋田」が開催され、盛岡さんさ踊り振興協議会加盟団体から 13 団体が出演し、ミスさんさ踊り、ミス太鼓連とともに 8 月の盛岡さんさ踊りを P R した。
- ・「うえの桜フェスタ 2023」に盛岡市など東北県庁所在地 6 市とともに出店参加し、東北絆まつり 2023 青森への盛岡さんさ踊り出演と盛岡の観光について P R した。

(2)教育旅行誘致事業

- ・(公財)岩手県観光協会等が実施する教育旅行誘致説明会において、実物パンフレットのほかプラザおでって会議室の自主研修本部利用やレンタサイクル利用、また教育旅行体験学習メニュー等を提供し、教育旅行の訪問地としての盛岡の魅力 P R を行った。

令和 4 年 8 月 10 日(水)岩手県側 19 団体、バイヤー 6 社、学校 11 件(北海道)

令和 4 年 8 月 25 日(木)岩手県側 24 団体、バイヤー 3 社、学校 3 件(首都圏)

令和 4 年 11 月 10 日(木)岩手県側 21 団体、バイヤー 3 社、学校 3 件(関西)

令和 4 年 7 月 25 日(月)※オンライン※岩手県側 21 団体、バイヤー 7 社(北海道, 関東)

令和 5 年 2 月 2 日(木)※オンライン※岩手県側 21 団体、バイヤー 7 社(東北, 関東, 中部, 関西)

令和 4 年 12 月 9 日(金)(一社)東北観光推進機構主催旅行会社現地研修会商談会, バイヤー 6 社 12 支店(首都圏, 関西)

- ・盛岡市内を訪れた修学旅行生等に盛岡さんさ踊り振興協議会会員団体の協力を得て「盛岡さんさ踊り体験学習」を実施し、郷土芸能の魅力を伝えるとともに 8 月の盛岡さんさ踊り等盛岡への再訪を呼びかけた。

教育旅行盛岡さんさ踊り体験学習

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
件 数 (件)	5	▲2	▲28.6%	7	5
参加者 (人)	249	▲422	▲62.9%	671	360
※キャンセル	4 件 153 人			14 件	5 件

(3)外国人観光客誘致受入事業

- ・観光文化情報プラザ(おでって 2 階)およびいわて・盛岡広域観光センター(盛岡駅構内南口)にて、外国人観光客の W i - F i (無料公衆無線 LAN 環境)ニーズに応える光ステーション接続システムを継続設置し観光情報を提供した。また、ニューヨークタイムズ紙掲載後、増加が見込まれる外国人旅行客に対する利便性を向上させるため英語版市街地図を 22,000 部作成し、市内宿泊施設、観光施設等へ配布した。

(4)その他観光客誘致促進事業

ア 冬のイベント振興事業

- ・17 年を数えたもりおか雪あかり事業は、慢性的な雪不足など事業開始時のような内容の開催の継続が難しく今後も見通しが立たないため、もりおか雪あかり実行委員会総会において令和 4 年度の開催中止及び事業の終了並びに同実行委員会の解散を決議した。新たに盛岡市内中心市街地を LED の電飾で装飾し、商店街や街並みをめぐる「もりおかイルミネーションブライト」事業にその役割を引き継いだ。

もりおかイルミネーションブライト

項 目	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	実績	実績
メイン会場(歴史文化館前広場) 来場者 約 (人)	42,991	—	—

イ スキー客の誘客事業

- ・岩手県及びいわてウィンターリゾート協議会と連携し、スキー客等冬季の誘客活動を行った。

ウ その他観光振興事業

- ・「盛岡・八幡平広域観光推進協議会」、「ほたるを守る市民の会」及び「ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会」等と連携し誘客活動を展開した。
- ・盛岡らしい伝統文化をPRし観光振興を図るため、「盛岡芸妓お座敷体験講座」を7月、10月、11月の全3回、市内料亭を会場に実施した(参加者計66人)。

4 まつり行事振興事業

(1) まつり行事振興事業

- ・各種まつり、イベントへの支援助成を行うとともに行事の宣伝普及に努めた。
- ・盛岡さんさ踊りについて、令和3年度に引き続き、つなぎ温泉における「つなぎでつなぐ盛岡さんさ踊り」へ盛岡さんさ踊り振興協議会の加盟団体派遣協力を行った。(派遣団体12団体、計225公演、鑑賞者数22,051名)。
- ・同じく盛岡さんさ踊りについて「街なかさんさ発信事業」を実施し、市内中心部商店街におけるコロナ禍からの集客回復及び芸能団体の出演機会創出に寄与した。特にもプラザおでって広場での公演は、後述する盛岡山車の音頭上げショーと併催したことも相まって道行く大勢の観光客らが足を止めて鑑賞する様子が見られ、好評を博した。(さんさ踊り11団体、計30公演/盛岡駅前商店街、材木町商店街、大通商店街、肴町商店街、プラザおでって広場ほか)
- ・盛岡八幡宮例大祭にあわせ、山車推进会及び南部火消伝統保存会の山車が9月14日に運行した。また、プラザおでって広場での3回の山車音頭上げショー、20日間の懐かしの山車写真展など、形を変えて山車文化の宣伝や啓蒙活動を実施した。(山車音頭上げショー3団体、計3公演)(山車写真展、来場約1,270人)

山車運行参加者

項 目	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	実績	実績
参加者 (人)	600 (但し関係者)	300 (但し実行委)	—

主なまつり行事の開催状況

No.	行 事 名	時 期	場 所	内 容
1	大盛岡神輿祭り	例年 5 月	(大通周辺)	中止
2	盛岡さつき祭り	6 月 10 日～ 12 日	盛岡市中央公 民館	524 名の来場

3	チャグチャグ馬コ	6月11日	鬼越蒼前神社 ～市内・盛岡 八幡宮	例年とは一部ルートを変更して開催。
4	第45回 北上川ゴムボート川 下り大会	7月24日	北上川（四十 四田ダム～南 大橋）	3年ぶりの開催。413艇826人の参加。
5	第40回つなぎ温泉 「御所湖まつり」	7月31日	つなぎ温泉， 御所湖	さんさ踊り等の伝統芸能， 花火大会
6	第45回 盛岡さんさ踊り	8月1日 ～8月4日	市内中央通	中央通りの3車線を使用してパレードを実施。有料観覧席は設置せず。
7	盛岡七夕まつり	8月1日 ～8月7日	ホットライン 肴町	例年より期間を4日間長くして開催。
8	盛岡舟っこ流し	8月20日	明治橋上流	雨天による増水により， 8月16日より順延した。
9	盛岡秋まつり	9月14日	市内一円	2台の山車が運行。
10	もりおかイルミネー ションブライト	12月16日 ～2月28日	もりおか歴史 文化館，市内 商店街各所	もりおか雪あかりに代わる 冬季イベントとして初 開催。

(2) その他

- ・令和3年度に引き続き，コロナ禍で盛岡さんさ踊りや盛岡山車に参加したり体験する機会が失われている次代の子どもたちを対象に，「伝統文化をつなぐ岩手・盛岡実行委員会」と共催し文化庁事業「子供たちの伝統文化の体験事業」を実施した。

No.	行事名	時期	場所	内容
1	一日体験フェス 「盛岡さんさ踊り」	7月17日	おでって ホール	小学1年～4年生計22人の参加。七夕くずしの踊り習得や太鼓打ちを体験。
2	一日体験フェス 「山車太鼓」	7月18日		小学1年～中学2年生計31人の参加。小太鼓打ち(歩き太鼓，止まり太鼓)の習得。

5 ブランド振興事業

(1)文化イベント振興事業

盛岡市及び盛岡広域市町の景観・人物・特産品等の素材を活かして、映画・テレビの映像化を推進するため盛岡広域フィルムコミッションの事務局としてロケ誘致及びロケ支援活動を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、映画、TVの支援件数は伸び悩んだが、年度後半には支援問合せが増加した。

- ・映画「銀河鉄道の父」令和5年5月5日公開
- ・テレビ「宮沢賢治父と子 業の花びら」NHKBS
「遠くへ行きたい」日本テレビ・「MYBESTWAY」BSテレ東他
- ・CM他 マルハン(CM)・旅行読売(雑誌)JR 東日本公式チャンネル(YouTube)

項目	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	実績	前年度比較 増減	実績	実績	実績	
ロケ 支援件数 (件)	33 (内訳): TV 17 CM 4 映画 5 WEB 雑誌等 7	— —	33 (内訳): TV 10 CM 9 映画 8 雑誌等 6	50 (内訳): TV 17 CM 3 映画 8 雑誌等 22		

(2)その他ブランド振興事業

盛岡ブランド市民推進委員会の構成員として、盛岡ブランドの開発やイメージアップ等の支援を行った。全国観光土産品連盟が実施する観光土産品推奨・審査制度を広く周知し、制度の活用を促すことにより優良な土産品生産の振興を図った。

6 観光資源活用事業

(1)東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での盛岡広域の観光情報及び物産をPRし観光・コンベンションの振興を図った。

7 玉山地域観光振興事業

(1)玉山地域観光振興事業

「第56回姫神山やま開き」は、一本杉登山口において一般登山者および関係者で安全祈願を行い、一年の安全登山を祈願した。

「啄木学級文の京講座^{ふみ みやこ}」を行い、石川啄木の作品に親しみ造詣を深めるとともに、盛岡広域の住民に対し玉山地域の観光資源の宣伝に努めた。

No.	行事名	開催日	参加者数	内容
1	第56回姫神山やま開き	5月15日	130人	登山口での一般登山者および、関係者により安全祈願祭を行い、参列者に記念品を配布。
2	啄木学級故郷講座	中止	—	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

3	啄木学級 文の京講座	7月8日	106人	主催：盛岡市・東京都文京区・(公財)盛岡観光コンベンション協会 共催：(公財)盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館・盛岡デー実行委員会 場所：文京区民センター 3階 3A 会議室 講演 講師：明治大学教授/国際啄木学会会長 池田 功 氏 「啄木と感染症文学ー赤痢と結核ー」 対談 池田 功氏，石川啄木記念館 森 義真館長「病と文学」
---	---------------	------	------	--

8 観光客受入体制整備事業

(1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口において、日本政府観光局（JNTO）の認定を受けたビジット・ジャパン案内所「いわて・盛岡広域観光センター」を運営。邦人・外国人観光客に盛岡及び周辺地域と岩手県内、北東北の観光情報を提供し、観光相談、交通案内、宿泊手配等総合的な案内を行った。

令和4年10月からの全国旅行支援、外国人観光客の個人旅行解禁等により、邦人・外国人共に旅行者の動きが活発化し、対応者数は令和3年度と比較して15,525人の増となった。

観光案内状況

項 目	令和4年度			令和3年度	令和2年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
センター来訪者数 (人)	30,655	15,525	102.6%	15,130	12,891
うち外国人観光客数 (人)	1,379	1,065	339.2%	314	401
問合せ件数 (件)	21,696	10,440	92.8%	11,256	9,619
宿泊送客数 (件)	1,840	994	117.5%	846	542

9 おもてなし観光推進事業

(1) 被災地復興支援誘客事業

- ・いわて・盛岡広域観光センターおよびプラザおでって観光文化情報プラザにおいて、沿岸被災地等の観光情報を提供するとともに、これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報を観光文化情報プラザ等で情報提供を行い、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興支援を行った。

- ・岩手県復興ポスター展

東日本大震災発生から10年を機に岩手県が昨年企画した「岩手県復興ポスター展」に今年度も賛同し、引き続き、プラザおでって2階ロビーにポスター11点を展示した。

期間 令和5年2月21日（火）～3月13日（月）

公2：国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

1 コンベンション誘致支援事業

(1) I M E 展事業

新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催が2年続いたが3年ぶりに現地開催となった日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）と日本政府観光局（JNTO）が共催する第32回国際MICEエキスポ・（IME2023）へセラーとして出展し、盛岡MICE助成金など各種助成制度、支援プログラム、会場施設等の開催に必要な情報提供及び、本県観光資源（観光・物産・食）など当地の魅力をPRし、具体的な商談を行った。

期 日：令和5年2月16日（木）

会 場：東京国際フォーラム

出席者：来客（コンベンション主催者）10団体（全体228名）

※事前アポイント制（一日数12アポイント）

(2) コンベンション誘致対策事業

- ・各学会・大会事務局等にオンライン、メール、電話などにより会場施設、盛岡MICE助成金等の助成・支援内容を説明するとともに、岩手県内へのアフターコンベンションプランを提案するなど誘致活動を行った。
- ・地方都市コンベンション関連団体（（公財）岐阜観光コンベンション協会、（公社）和歌山県観光連盟、（公財）新潟観光コンベンション協会、（一社）松本観光コンベンション協会、（公社）びわこビズターズビューロー、（公財）高松観光コンベンションビューロー、（公財）郡山コンベンションビューロー）と合同で行った誘致活動事業では、日本地球惑星科学連合及び連合大会ホームページへ広告を掲載し、国内外の参加者や関係者へ広くPRしたり、新型コロナウイルスの感染対策を徹底して都内での合同ワークショップに参加し、支援内容を紹介するプレゼンテーションや具体的な商談、今後の誘致活動に必要な情報収集を行った。

「日本地球惑星科学連合2022年大会」

期 日：令和4年5月20日（金）～令和5年3月31日（金）

大会ホームページ上へバナー広告掲載

「地方都市コンベンション関連団体合同ワークショップ」

期 日：令和4年7月19日（火）

会 場：ホテルグランドアーク半蔵門（東京都）

出席者：来客（コンベンション主催者-10団体（全体-21団体）

- ・地元主催者のMICE開催意欲向上を目的に、地元大学研究者や関係団体職員を招待し、助成・支援制度などの開催に必要な情報提供を行うとともに、関連業者が一堂に会し、コンベンション用サービスの展示・商談を行うコンベンションフェアを開催した。会場内は新型コロナウイルス感染防止を徹底した。出展者ブースの間隔を十分にとるなど見学・体験できる会場仕様とし、開催に必要な情報提供を行った。

「岩手・もりおかコンベンションフェア」

期 日：令和5年1月25日（水）

会 場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

（出展者：21社、来場者16団体・36人）

- ・コンベンション視察経費（交通費・宿泊費）補助制度

盛岡での開催誘致促進のため、MICE 主催者の来訪について、会場施設や宿泊施設、交通の利便性など実際に視察する経費の一部補助や会議室及び懇親会会場等の視察のほか、盛岡の飲食店や観光などの都市の魅力を PR する誘致活動の実施を予定したが希望する主催団体がなかった。

実施件数：0 件

(3) コンベンション支援事業

- ・コンベンションバッグの提供

コンベンションバッグを会議資料入れ用として主催者へ廉価で提供し、大会参加者の利用に供した。

- ・盛岡の飲食店と観光施設ガイドマップ「城下町もりおか おいしいマップ」の提供
大会参加者の観光促進を図るため、当協会で作製した店舗利用での特典、文化観光施設割引券を掲載した「城下町もりおか おいしいマップ」を提供した。

(4) サポーター派遣育成事業

主催者の負担軽減や大会のスムーズな運営をサポートする目的で各種学会及び大会等の受付や事務局補助、観光案内等の業務に派遣する登録サポーターの育成の為、活動の参考になる研修会などの情報提供を行った。

また、「MTCA サポーターの会」の活動に対して助成金を交付し、サポーターの資質向上のために行う研修会等の事業の助成を行った。

令和 4 年度サポーター登録者数：43 人

コンベンション支援状況

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
支援件数 (件)	55	40	266.7%	15	13
支援コンベンションの参加者数(人)	30,978	25,519	467.5%	5,459	1,730
支援内容					
コンベンションバック提供(袋)	4,100	3,530	619.3%	570	100
盛岡広域観光ガイド提供 (部)	10,884	8,924	455.3%	1,960	338
サポーター派遣 (件)	7	7	皆増	0	2
〃 (延人)	44	44	皆増	0	28
歓迎ポスター作製配付 (件)	2	1	100.0%	1	0
盛岡駅前広告塔看板製作設置(件)	3	3	皆増	0	0

2 企画開発情報収集事業

(1) 各種情報収集連絡会参加事業

- ・岩手大学、岩手医科大学等の地元大学及びコンベンション施設等の関係団体・機関約 700 件を対象に、開催が予定される会議、大会等についてのアンケート調査を実施し、誘致・支援に活用するとともに、収集した情報を一覧表化してホームページ等により公開した。

金沢市、静岡市、高松市、熊本市、盛岡市のコンベンション推進団体による情報交換会(5CB会議)を令和 5 年 2 月 15 日(IME の前日)に開催し、各都市の開催実績をもとに、今後お互いの都市で開催の可能性のあるコンベンションについて情報交換を行った。

3 盛岡 MICE 助成金交付事業

「盛岡 MICE 助成金」の申請があった MICE 主催者へ助成金を交付し、地域活性化を図った。申請 18 団体中（辞退:2 団体・不交付:1 団体）15 団体（参加者数 1,000 人以上：1 団体）へ合計 960 万円（前年 50 万円）を交付した。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年 度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
盛岡 MICE 助成金交付団体(団体)	15	13	650%	2	2
盛岡 MICE 助成金交付金額(万円)	960	910	1820%	50	40
参加者数(人)	7,562	7,012	1374%	550	443

公 3 : 自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）運営事業

盛岡市観光文化交流センターにおいて自主企画事業を展開した。

(1) 自主企画事業実施状況

No.	催事名	開催日	入場者数	内容
1	おでって短編シアター Vol. 4「立川只四楼ふるさと独演会」	11月12日	66人	盛岡市出身の落語家立川只四楼氏（二つ目）の落語独演会
2	おでって芸能館 Vol. 54 「民謡笑(ショー)タイム ～民謡で年忘れ～」	12月10日	84人	岩手県民謡協会所属“岩手もりおか会”メンバーによる民謡とトークショー
3	おでって芸能館 Vol. 55 「幸田神楽・虎舞」	2月19日	66人	花巻市の幸田神楽と大槌町の虎舞公演

2 もりおか啄木・賢治青春館運営事業

もりおか啄木・賢治青春館の2階展示ホールにおいて自主企画事業を実施した。

(1) 自主企画事業実施状況

【企画展】

No.	催事名	開催日	入場者数	内容
1	第94回企画展「ねこ町のクラムボン 高橋正明作品展」	4月22日～ 7月10日	5,414人	盛岡市のコーヒー店「クラムボン」店主であった故高橋正明氏の作品展示
2	第95回企画展「山崎文子のデザイン50年展」	7月22日～ 10月10日	3,855人	盛岡市在住のグラフィックデザイナー山崎文子氏の作品展示
3	第96回企画展「戸村茂樹展－自然との対話－」	10月21日～ 1月15日	3,510人	盛岡市在住の画家 戸村茂樹氏のカレンダー原画やエクスリブリスの展示
4	第97回企画展「高校生が考える賢治と北海道展－心象スケッチ「札幌市」から－」	2月3日～ 4月16日	3,840人	宮沢賢治が北海道を旅した際の作品・資料から、札幌新陽高校の生徒がその足跡をたどる考察を紹介する展示

【コンサート】

No.	催事名	開催日	入場者数	内容
1	開館20周年記念「春は翼に乗って メンデルスゾーン・マチネ」	5月28日	68人	盛岡市を中心に活動する音楽家によるコンサート【演奏：山口あうい、三浦祥子、長谷川恭一】

2	「昴 21 弦楽四重奏団コンサート」	10 月 2 日	59 人	N 響など、全国各地で活躍する弦楽四重奏団のコンサート
3	いわてフィルハーモニーオーケストラ弦楽アンサンブルコンサート	11 月 19 日	44 人	いわてフィルハーモニーオーケストラ弦楽アンサンブルとゲストチェロ奏者の長谷川弘樹氏によるコンサート

3 もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グループ）で運営を行っており、当協会では観光アテンダントを派遣し、「まちなか情報センター」及び「ミュージアムショップ」の案内機能を広く観光案内分野に活用した。また、南部藩をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れる街歩き観光の拠点として、盛岡ふるさとガイドの効果的な運用を行いながら観光の振興に努めた。

令和 4 年度は新型コロナウイルス感染減少により、令和 3 年度よりも入館者数は大幅に増加した。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者数（人）	147,913	78,210	112.2%	69,703	64,949

※開館以来の入館者総 2,494,273 人

収 1：施設の管理運営事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）管理運営事業

盛岡市観光文化交流センター及びおでって共用施設部分について、指定管理者として管理運営を行った。

(1) おでって全体の利用状況

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
盛岡市観光文化交流センター（人）	67,930	25,218	59.0%	42,712	39,339
商業店舗(まちの驛もりおか)（人）	55,000	2,792	5.3%	52,208	56,000
もりおか女性センター（人）	24,452	5,128	26.5%	19,324	18,711
盛岡てがみ館（人）	3,601	37	1.0%	3,564	2,808
計（人）	150,983	48,904	47.9%	102,079	116,858

※盛岡市観光文化交流センターの利用者数は2階観光文化情報プラザの訪問者数を含む。

(2) 観光文化情報プラザの運営

盛岡市観光文化交流センター内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に盛岡市及び盛岡広域の観光情報の提供、街歩き観光の魅力を紹介したほか観光相談に対応するなど総合的な観光案内を行った。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
来訪者数（人）	19,267	3,538	22.5%	15,729	13,136
問合せ件数（件）	10,477	▲1,146	▲9.9%	11,623	6,680

(3) 盛岡市観光文化交流センターの利用状況

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
おでってホール（人）	12,447	6,147	97.6%	6,300	4,627
ギャラリーおでって（人）	8,816	2,604	41.9%	6,212	6,766
大会議室（人）	7,646	2,497	48.5%	5,149	4,936
特別会議室（人）	3,368	1,297	62.6%	2,071	2,181
第1会議室（人）	2,687	936	53.5%	1,751	1,562
第2会議室（人）	1,330	424	46.8%	906	538
リハーサル室（人）	2,820	545	24.0%	2,275	1,478
おでって広場（人）	9,549	7,230	311.8%	2,319	4,115
計（人）	48,663	21,680	80.3%	26,983	26,203

2 もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業

(1) 利用状況

国の重要文化財に指定されている同館の管理運営を行った。

項 目	令和4年度			令和3年度	令和2年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者数 (人)	54,903	19,457	54.9%	35,446	26,584
うち修学旅行 (校)	126	23	22.3%	103	109
〃 (人)	2,148	216	11.1%	1,933	2,119
館内案内 (団体)	23	11	91.7%	12	27
〃 (人)	354	180	103.4%	174	558

3 もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業

国の重要文化財に指定されている同館を訪れた観光客等の懇談、休憩所として、同館の1階において喫茶コーナーの運営を行ったほか、石川啄木、宮沢賢治に関する書籍や絵葉書、観光グッズ等を販売した。

収 2 : 収益に関する事業

1 観光グッズ販売事業

盛岡市観光交流センター内の観光文化情報プラザ等において、四季折々の盛岡の風景と祭りをデザインした名刺台紙、絵葉書等を販売し、盛岡の魅力を広く紹介した。

2 ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客の利便性を図るため観光文化情報プラザにおいて、ホテル、旅館の紹介を行った。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
ホテル・旅館予約件数(件)	1	1	皆増	0	2

3 プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売を行い市民の文化活動を支援した。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
委託チケット販売件数 (件)	127	44	53.0%	83	53
〃 (枚)	5,041	931	22.7%	4,110	961

4 接遇研修事業

賛助会員等を対象に、地域における観光振興及びおもてなしマナーの向上を図ることを目的として開催した。

日時 令和 5 年 2 月 20 日 (月) 13 時 30 分～16 時 30 分

会場 プラザおでって 3 階「おでってホール」「大会議室」

内容 第一部 おもてなしセミナー「観光と SDGs」

第二部 ワークショップ「カードゲーム “Get The Point”」

< 講師 : 村井 淳 氏 >

項 目	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	実績	実績
延べ参加者数 (人)	77	110	54
うち第 1 部 (人)	57	54	43
うち第 2 部 (人)	20	56	11

5 観光カレンダー作製・配付事業

観光カレンダーを 1,600 部作成し、賛助会員や関係団体に配布したほか情報プラザを含む市内 13 か所に委託販売を依頼し、販売部数は 245 部であった。

6 推せんの店標識貸与事業

当協会の事業活動に賛同いただける個人・法人から賛助会員を募り、会費を通じた活動支援をいただいている。そのうち飲食、土産物産、宿泊施設等の店舗の中から「推せんの店」を認定し、推せんの店マップ等により訪問客が安心して利用できる店舗の普及、宣伝に努めた。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
賛助会員数 (人)	308	▲6	▲1.9%	314	322
賛助会費 (円)	14,456,000	3,907,300	37.0%	10,548,700	7,859,500
推せんの店店舗数(店)	109	1	0.9%	108	111

7 その他（レンタサイクル）事業

市街地観光を推進するため観光客や修学旅行生向けにレンタサイクル事業を展開した。

項 目	令和 4 年度			令和 3 年度	令和 2 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
利用件数 (件)	112	47	72.3%	65	81
利用台数 (台)	185	79	74.5%	106	139

事業報告の附属明細書

令和 4 年度事業報告の附属明細書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項はない。